

「一隅を照らす」

教務課長 林 俊宏

アフガニスタンで人道支援を行っていた中村哲氏が昨年の12月に凶弾に倒れたというニュースを知っている人もいます。彼は医師ですが、高度な医療より、まずは環境を整備しなければ人々の健康は守れないと考え、自ら重機を操縦するなど、医療に携わりながら、荒れた土地を緑の大地に変え、多くの人々の命を救った人物です。その彼が大切にしていた言葉が「一隅を照らす」です。これは「自分の持ち場で、どんな小さなことでも社会の片隅で自分にあたえられた仕事に懸命に取り組み、最善を尽くす。」ことを表すそうです。彼が日本で講演している動画を見ると、彼の生き方そのものが「一隅を照らす」を体現しており、大きな功績をあげているにも関わらず、偉ぶることなく、次の目標を淡々と語る様子に、思わず涙が出ました。また、日々の生活で環境を言い訳にして努力しようとしないう自分を恥ずかしく思いました。伯方分校の皆さんは、中村医師の生き方をどのように感じますか？環境を言い訳にせず、小さなことでも努力を重ね、一隅を照らすことのできる人物になりたいものです。

日	曜	2月行事予定	昼食補助
1	土	1・2年県学カテスト	
2	日		
3	月	マラソン大会	○ (1・2年)
4	火	マラソン大会予備日	○ (1・2年)
5	水		○ (1・2年)
6	木		○ (1・2年)
7	金	2年進研マーク模試 納金日	○ (1・2年)
8	土	2年進研マーク模試	
9	日		
10	月		○ (1・2年)
11	火	建国記念の日	
12	水	2年基礎学カテスト⑧	○ (1・2年)
13	木	学校保健委員会 衛生教室 第3回PTA理事会 学校関係者評価委員会	○ (1・2年)
14	金	考査発表 1・2年	○ (1・2年)
15	土	1・2年サタデースクール	
16	日		
17	月		○ (1・2年)
18	火	家庭学習時間調査 1・2年 身だしなみ指導	○ (1・2年)
19	水		○ (1・2年)
20	木		○ (1・2年)
21	金	↑ 学年末考査 1・2年	
22	土		
23	日	天皇誕生日 第3回英語検定2次	
24	月	振替休日	
25	火		
26	水		
27	木		
28	金	▽ 卒業式予行 同窓会入会式	○ (1・2年)
29	土		

日	曜	3月行事予定	昼食補助
1	日	卒業式14:00～	
2	月	振替休日	
3	火		○ (1・2年)
4	水		○ (1・2年)
5	木	1～6限40分、7限50分授業	○ (1・2年)
6	金		○ (1・2年)
7	土		
8	日		
9	月	グループマッチ	○ (1・2年)
10	火	午前授業(午後入試準備)	○ (1・2年)
11	水	↑ 高校入試	
12	木	↓	
13	金		○ (1・2年)
14	土		
15	日		
16	月		○ (1・2年)
17	火		○ (1・2年)
18	水	合格発表	○ (1・2年)
19	木	終業式	
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	合格者出校日	
24	火		
25	水		
26	木	離任式	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

大学入試センター試験を終えて

1月18日(土)・19日(日)にセンター試験が行われ、本校から6名の生徒が受験しました。慣れない土地での受験に「人が多くて緊張した」などの感想を持ったようですが、これまで努力してきたことを精一杯発揮し、全力で試験に臨みました。今後も受験が続く生徒もいます。がんばれ3年生！

3年1組 村上 れあ

私は、1月18、19日に愛媛大学農学部でセンター試験を受けました。試験を受けるにあたって、放課後を利用して友達と残って教科の先生方に個人指導をして頂く等、センター試験に向けて準備をしてきました。

試験当日は多くの先生方に激励してもらい、落ち着いて受験することができました。親を含めた周りのサポートでここまでたどり着けたと思います。結果は思うようには残せませんでした。今回の経験を生かして大学でも一つ一つ努力していきたいです。

3年1組 脇本 愛里

私は、センター試験を利用する大学の推薦入試を受験しました。目標点を決め、多くの先生方の力を借りながら一生懸命勉強し、センター試験当日を迎えました。

試験当日は緊張と不安でいっぱいでしたが先生や友達の応援を思い出し、今までやってきたことを信じながら頑張りました。しかし、目標としていた点数には届かず、納得のいく結果とはなりません。もっと早くから勉強しておけばよかったと後悔しかありません。このような後悔を繰り返さないように、今後は日頃から努力していこうと思います。

* 体育授業風景 持久走 *

●1月の体育の授業では、2月に行われるマラソン大会に向けて、1・2年生が持久走に取り組んでいます。本校の持久走の授業では、男子3000m、女子1800mのタイムトライアルを行い、心身ともに鍛えます。また、本校は海に隣接していることで、ランニングコースが強風にさらされることが多いですが、最後まで頑張りぬきました。3月号ではマラソン大会について報告いたします。



* えひめスーパーハイスクールコンソーシアム in 東予 *

西条市で行われた「えひめスーパーハイスクールコンソーシアム in 東予」に参加し、ステージ発表や地域活性化に関するパネルディスカッションにパネリストとして登壇しました！

この「えひめスーパーハイスクールコンソーシアム」とは、県内における先進的な取り組みを行っている高校が、自校の取組について発表するイベントです。

伯方分校は、「地域の魅力発信 高校生サイクリング推進事業」の指定を受けており、今回はその取組についてステージで発表を行いました。観客はなんと1000人！

発表・質疑応答ともに、堂々と対応しました。

午後は、東予の高校から選ばれた4名と地域活性化に取り組む大人2名の計6名によるパネルディスカッションにパネリストとして参加しました。

1000人もの人たちを前に議論をするというのは、とても緊張しますが、マイクを持ち、自分の意見や質問に対する回答を行いました。

